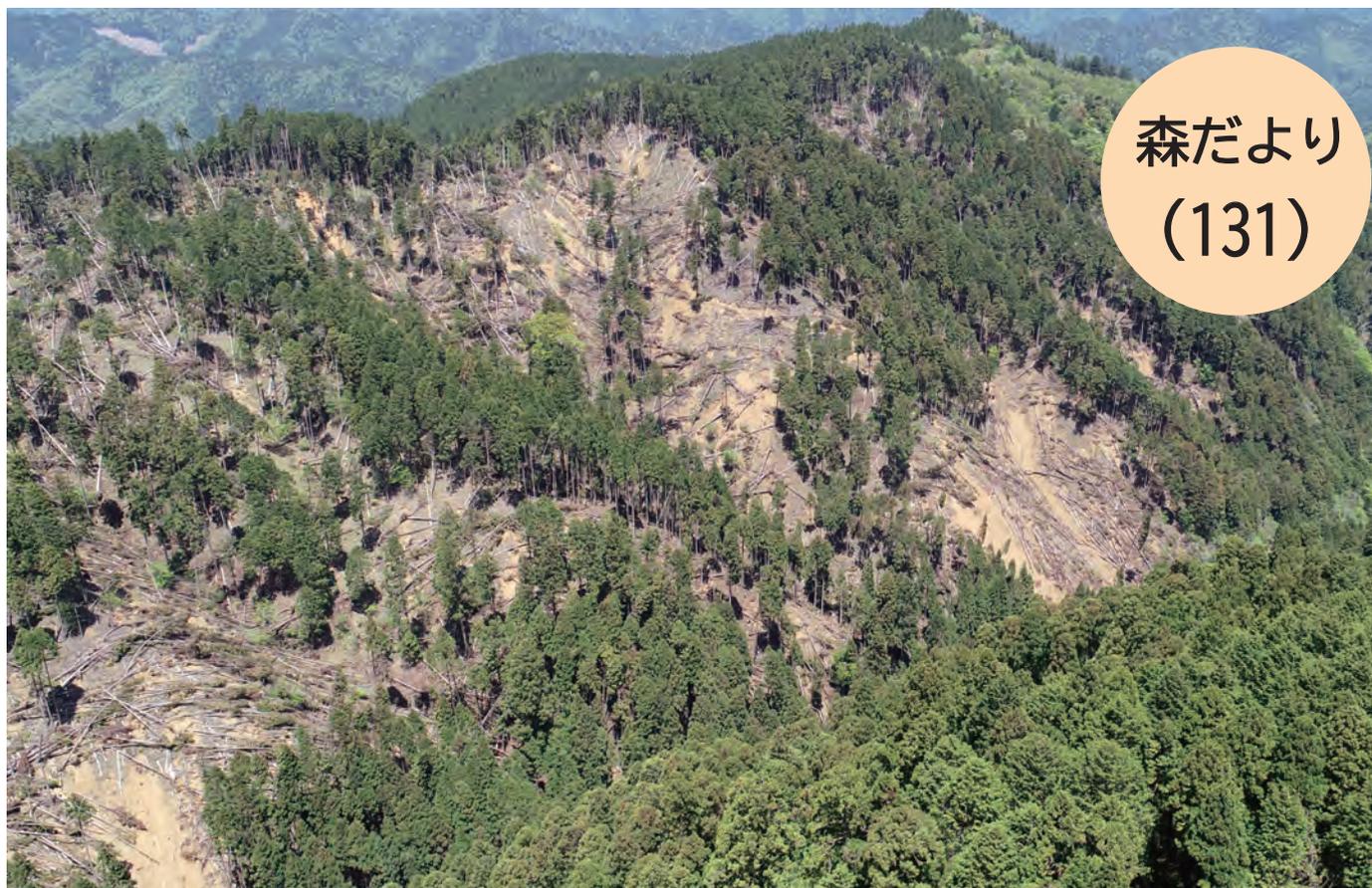


知っところ!!!

夏号

No.131/2022/Summer

森林組合つうしん



森だより
(131)

写真 平成29年に発生した台風被害の状況をドローンにより撮影（京北にて）

も	「下期の業務運営」・・・・・・・・P 1	
	事業1課 町内森林プランニング計画・・・P 2	総務課 ワーキングイベント開催決定他・・・P 5
く	事業2課 林業現場に安心・安全を!!・・・P 3	編集後記・・・・・・・・P 6
じ	店舗（森の道具屋） 森の道具屋からのお知らせ・・・P 4	殿田小学生からの贈り物・・・P 7

発行責任 日吉町森林組合

〒629-0341 京都府南丹市日吉町殿田尾崎8-1

E-mail h-sinrin@fancy.ocn.ne.jp

Tel 0771-72-0017

Fax 0771-72-1375



森林組合WEBサイト
<http://www.720017.or.jp>



令和4年度下期の業務運営

毎年、この時期になると「もう夏が終わる。ついこの間まで桜が咲いたなあ、梅雨が心配やなあとか言っていたのになあ」と言っている気がします。

森林組合は7月末が年度の折り返し地点となり、8月から後半戦がスタートしております。令和4年度の当初計画は間伐面積160ha、森林作業道開設9,000m、木材搬出量14,500m³、主要事業取扱高（森林整備及び購買）459,692千円と設定しております。7月末の折り返し地点での進捗を見ますと、間伐面積66ha（計画対41%）、森林作業道開設4,602m（同対51%）、木材搬出量7,147m³（同対49%）、主要事業取扱高238,028千円（同対51%）と間伐面積に少し遅れがあるものの、それ以外は概ね計画通り順調に進んでおります。後半も気を緩めることなく、総代会で皆様に良い報告が出来るよう頑張っております。

なお、後半の町内森林整備の計画箇所については、2頁「町内森林プランニング計画」で説明いたします。

また、組合員の皆様と森林組合の繋がりを深めさせていただきたいという思いから、イベントを計画しております。1つは春にも開催させていただきました「森の道具屋・お客様大感謝祭」、もう1つは今回が初めての試みとなる「森林組合ウォーキングイベント」です。詳しくは、4頁と5頁にそれぞれ掲載しておりますのでご覧ください。

また、9月、10月には林業大学校からのキャップストーン研修や全国森林組合連合会主催の「森林プランナー育成研修」の受入れも行います。日吉町森林組合の活動が、森林・林業発展の一助になれば幸いだと考えております。

この他にも、毎年恒例の「果樹苗の販売」や、新型コロナ感染拡大の影響で去年は開催を断念した「目立て講習会」についても計画しております。詳細などは、その時期になりましたらお知らせしてまいります。

ただし、これまでのように新型コロナ感染拡大に伴う行動制限が掛かってしまうと、再び開催を断念せざるを得ない企画があるかもしれませんので、その時はご理解いただければと思います。



ウォーキングイベントに参加して、森林整備をした山を散策してみたいはいかがでしょうか

町内森林プランニング計画

先にも述べましたように、町内の森林プランニングは今年度の目標達成に向かって順調に進んでおります。

現在、畑郷と志和賀、保野田、生畑で間伐施業を行っており、森林調査は田原・四ツ谷・佐々江地区で行っております。その後、中世木・天若地区へと予定通り進んでまいります。各地区に順次プランニングを進めてまいります。その間他の地区へ行けないわけではありませので、急ぎのご要望がございましたらお気軽に森林組合までご連絡ください。

この事業活用してみませんか？！

令和4年度ふるさとの里山林保全活動推進事業募集案内

里山や竹林の再生… はじめの一步を専門家がお手伝いします！

こんな悩みは取り除きたい？

手入れが滞ります
荒れ過ぎてしまったり

大きな虫人があつて
山に入れない

もう一度山に入りたいのに、私たちが手が出せない…
とんちんか、ご利用ください！

森林や竹林に人が入りやすいよう「専門業者が整備を整備」します

※「整備」が完了した後は、その山と地域の関係（自治会、ボランティア、NPO法人等）が下りたり関係など、里山林保全活動をしていただく必要があります（3年間は要約）

整備前 → 整備後

これまでに整備事例
1. 手入れが滞り、荒れ過ぎてしまったり
2. 大きな虫人があつて山に入れない
3. 山に入りたいのに、私たちが手が出せない

応募から事業実施までの流れ

京都モデルフォレスト協会

募集締切

第1期締切	7月15日(金)
第2期締切	9月15日(木)
第3期締切	11月15日(火)

※ただし、予算の上限に達した場合は締め切りまで募集受付を中止し、次の募集期から募集を行います。

京都モデルフォレスト協会
〒604-8424 京都府中京区西ノ京6-123 京都府林業会館3階
TEL・FAX 075-823-0170 Eメール kyomo@kyoto-modelforest.jp
ホームページ https://www.kyoto-modelforest.jp

京都府モデルフォレスト協会が行っている「ふるさとの里山林保全活動推進事業」というものがあります。

これは、放置竹林や手入れがしばらくされていない里山の再整備を行うにあたり、1事業地につき最大50万円（税込み）が助成される事業です。

ただし、どんな内容の整備にたいしても助成されるわけではありませので、興味がある方は森林組合事業1課までお問合せください。

先進技術を積極的に活用していきます！

今、様々な産業でデジタル技術が活用され、どんどん新しいサービスが提供されていますが、森林・林業界でも色々なサービスが提供され始めています。航空機やヘリコプターなどを飛ばして、広範囲の森林資源情報を一度に取得する事が可能な航空レーザー計測技術が、その代表格です。

南丹市においても航空レーザー計測技術を使って、市内全域の森林資源情報を取得し、スギやヒノキの面積やその蓄積量、山腹の傾斜などがパソコン上で一目で分かるようになりました。

また、森林組合でもドローンをレンタルし、調査対象森林や森林災害の発生地などを上空から空撮（表紙写真参照）し、見積りや被害状況の把握に活用しています。

組合では、この技術を活用し皆様の痒い所に手が届くようサービスが提供できないかと模索しておりますので、ご期待下さい。

事業 2 課

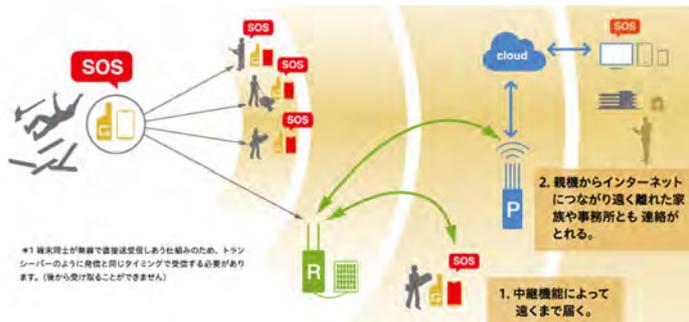
林業現場に安心・安全を!!

労働災害発生率を測る「死傷災害年千人率（2020年）」で、全産業平均 2.3 人に対し、林業は 25.5 人と突出して高い状況にあります。作業性質上同じ現場でも離れて作業する事がほとんどで、同僚が事故発生に気づかず長時間経過してしまったために亡くなられるケースも多くあります。事故を起こさないことが第一ではありますが、万が一に備えて少しでも早く救助できる体制の構築も必要不可欠となっています。

携帯電話が普及し、以前に比べるとかなり広い範囲で電波が届くようになったものの、まだ電波圏外の事業地も多くあります。そこで、携帯電波が届かなくても、独自の電波を使って緊急時の SOS 発信や作業員間で連絡が取り合える「Geo Chat(ジオチャット)」という通信機器を新規導入しました。



この機器の優れているところは、SOS 発信や作業員間で連絡が取り合えるだけでなく、事務所の PC やスマートフォンから作業員それぞれの位置が把握出来るということにあります。



あつてはなりませんが、万が一の時には発生直後に近くの作業員と事務所に SOS が知らされ、被災者の位置情報を確認しながら被災箇所まで近くの職員が直ぐに駆けつけることが可能となります。このような道具を活用し、職員が安心・安全に働く環境を作ることが、良い森づくりの一步だと考えております。



左写真のようなものを、所有者に了解をいただき山林内にいくつか設置しております。これは、ジオチャットの中継器で、これがないと、現場でジオチャットを使用することが出来ませんので、見かけられても触らないようにお願いいたします。

現在は、畑郷と殿田、天若のそれぞれに 1 台ずつ、合計 3 台設置しております。

【お詫び】小型機械の修理について

森の道具屋では、小型機械（草刈機・チェーンソー）などの機械修理を行っております。お陰様で、多くのお客様から修理のご依頼をいただき、時には「修理は日吉の森林組合やないとアカンわ」と大変嬉しいお言葉を掛けていただくこともあります。

その反面、多い時には数十台の修理依頼をいただくため、職員の手が足らず修理に日数を要する結果となり、お叱りをいただく事態にもなっております。農繁期の時期に返却が遅くなりご迷惑をお掛けしておりますが、可能な限り早急に対応して参りますので、ご理解いただきますようお願いいたします。



秋のお客様大感謝祭開催について

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、前年については開催できませんでしたが、今年には感染防止を徹底した上で秋のお客様大感謝祭を開催したいと思っております。開催は10月頃を予定しておりますので、この機会に「あの欲しかった最新の草刈機」「いつも買っているチップソー」などなどお得な商品をご購入ください。また、商品だけでなく、金網等の設置などの工賃も割引対象となっておりますので、合わせてご用命下さい。感謝祭開催の詳細・日時が決まり次第、案内を致しますのでよろしくお願い致します。

LINE

LINE 公式アカウントが出来ました

日吉町森林組合
LINE
公式アカウント

お友達登録で
お得なクーポンをゲット
お友達募集中



ID @097soema



日吉町森林組合の LINE 公式アカウントを開設致しました。お友達登録で、5%の割引クーポンがご利用いただけます。この機会にお友達登録よろしくお願い致します。

このクーポンは、商品購入だけでなく防護柵の設置費用や伐採費用の支払いにもご利用いただけます。（※賦課金や森林保険のお支払いにはご利用いただけませんので、悪しからず。）

また、「こんなん電話するまでもないなあ・・・」と思いのことなどをラインで送信いただくなど、ちょっとした時間にご利用いただけるようになり便利です。

定期的に、店舗のお得な情報なども発信していきますので、お楽しみに！

総務課

組合員限定 ウォーキングイベント開催決定!!

10月1日からの1ヶ月間、秋を感じながらウォーキングをして、素敵な商品をゲットしませんか(^_^)v。

「食欲の秋、運動の秋」にピッタリで、皆様の健康を促進出来るイベントになっておりますので、是非皆様お誘い合わせの上ご参加いただければと思います。

イベントへの参加は、専用のアプリを利用することで簡単に出来ます。また「アプリはちょっと苦手」という方は、いつもご利用されている万歩計を使う事も出来ます。アプリ登録方法など詳細につきましては、日吉町森林組合総務課までご相談下さい。

参加者のランキング(成績)については、11月上旬を予定しております。商品をゲットされた方へはランキング発表後の発送となりますので、楽しみにしてください。

組合員皆様の沢山のご参加を職員一同楽しみしております。

※職員も参加致します。一緒に頑張りましょう!!

※イベントの詳細については、同封しておりますイベントチラシをご覧ください。参加申し込みについては、チラシにあります参加申込書へ記入いただき組合へ提出をお願いいたします。

賦課金の納入方法について

去る3月26日に開催された通常総代会にて決議された賦課金の徴収につきまして、納入方法を一部変更しましたので、お知らせ致します。

京都農協の口座引落とし以外の方のお支払いについて、新たにコンビニ支払いが可能となりました。専用払込用紙を、全国のコンビニ・郵便局に提示すると支払う事が出来ます。また、共有林代表者や任意団体の代表者の皆様には、個人分と団体分がわかるように明細を添付しております。ご案内の用紙等も合わせて変更となりましたので、ご不明な点等ございましたらお気軽に日吉町森林組合総務課までご連絡下さい。



専用払込用紙(見本)

※ 納入方法のご案内は、専用払込用紙を同封の上、9月下旬を目途に皆様へ送付させていただきます。

※ 口座振替をご利用の組合員様は、10月3日に引落としをさせていただきます。

スギ	中目	4m×18～24 cm	¥9,000～12,000
	〃	4m×24～30 cm	¥15,000～18,000
	柱	3m×16～20 cm	¥15,000～18,000
	〃	6m×16～20 cm	¥15,000～18,000
	元木・良材	4m×24 cm上	¥30,000～35,000
ヒノキ	中目	4m×18～24 cm	¥13,000～15,000
	〃	4m×24～30 cm	¥18,000～20,000
	柱	3m×16～20 cm	¥10,000～13,000
	〃	6m×16～20 cm	¥15,000～18,000
	土台	4m×14～16 cm	¥9,000～11,000

編

集

後

記

昨年まで、新型コロナで様々なイベントが中止となっていました。今年も人数制限等あるものの開催されるイベントが多く、我が家でも夏の恒例行事となっていた「ディズニーオンアイス」が3年振りの開催となり、先日大阪城ホールへ観に行ってきました。

娘は前日から興奮して中々眠れず、もちろん観覧中も大興奮で、3年振りとなつてか妻も私も興奮して「いやあ、良かったなあ。凄かったなあ。」と終わってからも連呼していました。

ショーを冷静に振り返ってみると、観客を盛り上げるためにどうすれば良いのかという事を、緻密に考えられているのだと感じ、改めて「ディズニーってすごいなあ」と思いました。ディズニーランドはお客様の8・9割はリピーターだと聞いたことがあります。来ていただいたお客様に、いかに感動していただくかを考え、それを実行しているからこそその結果なのではないかと考えさせられます。

本紙でもご案内しましたように、森林組合でも今後様々なイベントを計画していきます。ディズニーと同じ様にと云う訳にはいきませんが、イベントや通常業務においても、組合員の皆様に喜んでいただき、また利用したいと思っていただけるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

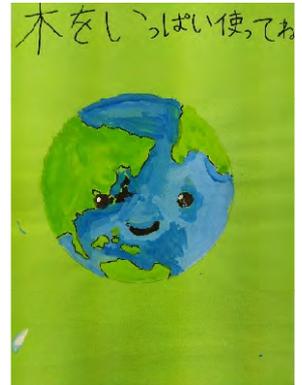
最後に、夏号の発行が夏の終わりになってしまい申し訳ございません。少し季節感がズレてしまいますが、ご了承ください。

編集者：小林



「殿田小学生からの素敵な贈り物」

昨年の「森林だより」で何度か紹介しましたが、殿田小学校4・5年生と1年間を通じて森林・林業について学習をしました。座学で森の大切さを、薪割りや間伐、下刈り作業体験を通じて林業の大変さや木の利用について学んでもらいました。



最後には、生徒が自ら学んだ事をまとめて発表する「学習発表会」にも招待いただき、楽しい1年間を過ごさせていただきました。



その生徒が、1年間の学習を通じて生徒自身が感じた森の大切さや、林業の大切さについてポスターを作ってくれましたので紹介させていただきます。



原本は生徒に返却しましたが、コピーを取らせていただき森林組合にて掲示しておりますので、お寄りの際は一目ご覧いただければと思います。生徒一人ひとりの想いが詰まった素敵なポスターです。

